

平成23年台風12号による被害と対応状況について（第7号）

1. 被害状況について

1. 人的被害 ※平成23年9月14日14:00現在

- (1) 死者 2人 (御浜町 1人：溺死、紀宝町 1人：不明)
 (2) 行方不明者 1人 (紀宝町浅里地区 1人)
 (3) 負傷者 14人 (重傷 4人、軽傷 10人)

2. 避難の状況 ※平成23年9月14日14:00現在

9月14日(水)14時現在、避難指示・勧告は発令されておりませんが、238人が自主避難されています。

対象市町	避難者数	地区別避難者数(人数)
熊野市	72人	紀和(50)、新鹿(2)、有馬(6)、井戸(11)、金山久生屋(3)
紀宝町	166人	大里(65)、鵜殿(40)、鮎田(25)、成川(13)、井内(9)、高岡(14)
合計	238人	

今回(9月14日14時)	前回(9月14日10時)	ピーク時
238人(▲0人)	238人	5,042人

3. 住宅被害 ※平成23年9月14日14:00現在

	被災棟数	市町別内訳(棟数)
全壊	34棟	津市(1)、熊野市(27)、大台町(1)、紀宝町(5)
半壊	4棟	津市(1)、熊野市(1)、大紀町(2)
一部損壊	36棟	津市(10)、伊勢市(11)、名張市(3)、尾鷲市(2)、伊賀市(4)、大台町(2)、紀北町(4)
床上浸水	1,065棟	伊勢市(21)、尾鷲市(8)、熊野市(885)、大台町(5)、度会町(11)、大紀町(45)、紀北町(21)、御浜町(69)
床下浸水	637棟	津市(6)、伊勢市(14)、松阪市(1)、名張市(1)、尾鷲市(36)、熊野市(296)、いなべ市(2)、伊賀市(1)、大台町(8)、度会町(9)、大紀町(68)、南伊勢町(3)、紀北町(87)、御浜町(105)

(その他)

紀宝町 (正確な数字については不明、現在調査中)

(ア) 鮎田地区 (236世帯)、高岡地区 (149世帯)、大里地区 (296世帯)、成川地区 (約120世帯) は相当の被害が出ていると想定される。(合計約800世帯)

(イ) その他の地域については、現在調査中。

4 道路事情

(1) 県管理道路では、9月14日13時現在、国道4路線5区間・県道22路線30区間で法面崩壊、路肩崩壊等により通行止め

5 停電の状況 (未復旧) ※平成23年9月14日14:00現在

(1) 津市【美杉町】4戸 (復旧に時間を要する)

(2) 熊野市【熊野市】20戸 (復旧時期未定)

(3) 紀宝町【紀宝町】10戸 (復旧時期未定)

今回 (9月14日14時)	前回 (9月14日10時)	復旧地区・戸数
34戸 (▲0)	34戸	—

6 断水等の状況 (未復旧) ※平成23年9月14日14:00現在

(1) 熊野市 520戸【木本 (50)、井戸 (470)】

今回 (9月14日14時)	前回 (9月14日10時)	復旧地区・戸数
520戸 (▲0戸)	520戸	—

※ 紀宝町においては、9月13日 (火) 午後6時から全域で飲料用水としての供給が開始されています。

7 公共交通機関の状況 ※平成23年9月14日14:00現在

(1) JR東海 熊野市駅—新宮駅間 運転見合わせ (代行バス運転)

(2) 三岐鉄道 保々—梅戸井間 運転見合わせ (代行バス運転)

8 農林水産商工被害

(農産物) ※平成23年9月14日12:00現在把握分 【農畜産室】

・ 水稻の冠水・倒伏被害 (県内18市町 3,861ha)

・ 大豆の冠水被害 (県内6市町 635ha)

・ みかんのスレ果、腐敗及び冠水 (紀南地域3市町 994ha)

・ 梨及び柿の落果 (中南勢・伊賀地域6市町 13ha)

・ 共同利用施設の冠水及びビニールハウス等の破損 (県内14市町 88件)

(農地被害) ※平成 23 年 9 月 14 日 12:00 現在把握分 【農業基盤室】
畦畔の崩壊や水路、道路の被害など(県内 16 市町 677 件)

(林業被害) ※平成 23 年 9 月 14 日 9:00 現在把握分【森林保全室】

- ・山地災害は、82 箇所(山腹崩壊等)が発生(8 市、7 町)
- ・林道施設被害は、277 路線 863 箇所が被災(9 市、8 町)
- ・特用林産施設(きのこ)の停電被害
- ・木材加工施設(集成材)の冠水被害

(水産被害) ※平成 23 年 9 月 14 日 12:00 現在把握分 【水産資源室】

- ・養殖魚のへい死(熊野灘沿岸 5 市町 多数)
- ・漁具(定置網損壊)被害(熊野灘沿岸 5 市町)
- ・漁船(沈没・破損)被害(1 市 3 隻)
- ・漁港施設の損傷及び流木等の流れ込み(津市以南 9 市町)

(商工業被害) ※平成 23 年 9 月 14 日 12:00 現在把握分 【金融経営室】

- ・店舗、工場等の建物及び設備等の被害(中南勢・東紀州地域等 約 300 件)

※詳細は現在、調査中です。

《主な被害金額》

・ 水稻の冠水・倒伏被害	約 1, 9 0 0 万円
・ 梨及び柿の落果	約 4, 2 0 0 万円
・ 畦畔の崩壊や水路、道路の被害など	約 2 0 億円
・ 山地災害	約 7 8 億 8, 2 3 0 万円
・ 林道施設被害	約 3 4 億 4, 3 0 8 万円
・ 特用林産施設(きのこ)の停電被害	約 3, 0 0 0 万円
・ 木材加工施設(集成材)の冠水被害	約 4 億円
・ 養殖魚のへい死	約 2 億 7, 0 0 0 万円
・ 漁具(定置網損壊)被害	約 7, 0 0 0 万円
・ 漁港施設の損傷及び流木等の流れ込み	約 2, 8 0 0 万円

※なお、被害の規模及び箇所や被害額等詳細については調査中

9 公共土木施設の被害

【公共土木施設】

9月13日17時現在で把握している被害額は次のとおり

三重県全体で404箇所、約95億円

(ただし、被害が大きかった熊野市、御浜町、紀宝町は調査中であり、今後さらに増加する見込み)

うち、三重県分 242箇所 約73億円

市町分 162箇所 約22億円

主な災害は以下の通り(引き続き調査中)

(道路)

- ・主要地方道路七色峡線(熊野市)法面崩落など(調査中)
- ・一般県道小船紀宝線(紀宝町)法面崩落など(調査中)
- ・一般県道桧原大内山線(大紀町)法面崩落(延長109m)
- ・主要地方道南島紀勢線(南伊勢町)法面崩落(延長35m)

(河川・海岸)

- ・二級河川尾呂志川(御浜町)護岸欠壊(調査中)
- ・一級河川大又川(熊野市)護岸欠壊(調査中)
- ・二級河川員弁川(東員町)護岸欠壊(延長200m)
- ・一級河川大内山川(大紀町)護岸欠壊(延長300m)
- ・二級河川井戸川(熊野市)護岸欠壊(調査中)

(砂防)

- ・庵座谷川(菰野町)法面崩落(延長50m)
- ・大和田川(紀宝町)土石流(調査中)

※現在、県内建設事務所において、被害状況の調査を進めており、紀南地域の市町については、テックフォースの協力により被害状況の把握に努めている。

【治山】

- ・11市町(津市、松阪市、尾鷲市、亀山市、熊野市、いなべ市、菰野町、大台町、大紀町、紀北町、紀宝町)の治山施設において、39箇所の被害が発生

被害金額 約4億8,890万円

10 公共施設等の被害

(県立学校)

・木本高等学校

床上浸水（総合学科棟等）、トイレ逆流

<授業再開>

9月9日から短縮日課（午前中）

9月12日から平常授業

<ライフライン>

電気、ガス、電話：使用可能

水道：仮復旧

・紀南高等学校

管理棟、教室棟、特別教室棟等が床上浸水

<応急対策の状況>

・清掃作業を引き続き実施。

・施設の復旧工事早期着手に向けた準備、授業再開に向けた時間割の検討、教科書等教材の準備、パソコン等情報システムの復旧に向けた準備を進めている。

<授業再開>未定

<ライフライン>

電気：2、3階のみ使用可能

ガス：復旧未定

水道：使用可能

電話：仮復旧（代表電話のみ）

・特別支援学校伊賀つばさ学園

校舎敷地の擁壁が、約70メートルに渡って崩落

<応急対策の状況>

施設の復旧工事早期着手に向けて準備を進めている。

<授業再開>

9月8日から短縮日課（午前中）

9月12日から平常授業

<ライフライン>

電気：使用可能

電話：使用可能

水道：管理棟、中学部棟、高等部棟教室のみ使用可能

ガス：厨房9月26日復旧予定

(その他施設)

- ・ 県熊野庁舎
 駐車場浸水、断水、浄化槽冠水（現在は復旧）
- ・ 熊野保健福祉事務所
 保健福祉事務所棟床上浸水、駐車場浸水
 停電、断水、浄化槽冠水（現在は復旧）
- ・ 青田発電所
 導水路上に管理用として取り付けてある道路の法面崩落
 導水路一部損傷
- ・ 宮川第三発電所堂倉谷取水口
 取水用及び排砂用ゲート駆動装置破損等
- ・ 長発電所
 滝原取水口水位計流失等
- ・ 三瀬谷発電所逆調整池ダム
 魚道ゲート駆動装置損壊等
- ・ 自然公園関係
 大杉谷登山歩道（大台町） 歩道一部損壊
 飛雪の滝野営場（紀宝町） 管理棟、トイレ等全壊
 近畿自然歩道（津市、熊野市、御浜町） 歩道一部損壊

1.1 災害廃棄物の発生状況 ※平成23年9月13日18:00現在
各市町の仮置き場への持ち込み量

- (1) 熊野市 約9,700t
- (2) 御浜町 約1,100t（搬入終了）
- (3) 紀宝町 約9,100t（内約470t搬出処理済み）

※仮置き場における簡易計測により容量を計算し、環境省などの換算係数を
基に重量に換算（環境森林部ごみゼロ推進室推計）

2. 対応状況について

1. 救出・救助の状況

【自衛隊】

- 9月4日4時に紀宝町で発生した浸水被害による住民救出活動のため、三重県知事が自衛隊法第83条に基づき、災害派遣要請。
- 紀宝町において、230名体制でボート、ヘリコプター、徒歩による救助活動を実施。9月4日から9月6日までの間に、計108名を救助。
- 9月5日からは、給水支援も合わせて実施。
紀宝町全域で飲料用水としての供給開始に伴い、9月13日21時30分をもって、給水活動を終了する。(総給水量：163t)
- 9月14日10時45分 撤収要請を受け、災害派遣活動を終了する。

【警察本部】

- 紀宝町において、紀宝警察署、機動隊により約50名を救助。
- 熊野市において、熊野警察署、機動隊により約60名を救助。
- 紀宝町浅里地区における行方不明者の捜索(9月7日から)

【防災ヘリ】

○県内

- | | | |
|------|------|----------------------|
| 9月5日 | 5名救出 | (熊野市紀和町 3名 紀宝町浅里 2名) |
| 9月6日 | 1名救出 | (熊野市井戸町 1名) |
| 9月7日 | 1名救出 | (熊野市神川町 1名) |

総救出人数 7名

○県外

- | | | |
|------|------|--------------|
| 9月8日 | 4名救出 | (奈良県十津川村 4名) |
|------|------|--------------|

2. 県が実施する主な応急対策の状況

別紙のとおり。

1. 重要又は緊急的な対応

○熊野市及び紀宝町からの職員派遣要請に応じて、次のとおり県職員（一般事務等）を派遣【人材政策室】

・熊野市派遣 計13名

各家庭等消毒支援 5名（9月14日～9月27日）

廃棄物積み込み支援 8名（9月15日～9月20日）

・紀宝町派遣 計15名

各家庭等消毒支援 2名（9月14日～9月27日）

避難所管理支援、家屋被害調査支援等 13名（9月15日～9月28日）

2. その他対応状況

1. 重要又は緊急的な対応

- 防災行政無線の復旧【防災対策室】
 - ・ 県熊野庁舎、熊野市役所無線復旧（9月8日）
- 災害派遣等従事車両証明書発行の受付開始（9月5日）【防災対策室】
 - ・ 三重県ホームページに受付要領を掲載（9月9日）
- 指定避難所の状況調査実施（9月11日）【地震対策室】
- 熊野川沿いからの水道水源確保には、遠方監視システムを制御するためNTT回線の復旧が必要不可欠との情報を得たため、NTT西日本に復旧を依頼。（9月11日）【防災対策室】
- 熊野市から避難者用の間仕切りの要望を受け、県内近隣市町に確認し、度会町へ提供を依頼（9月13日）【防災対策室】
- 住家の被害認定にかかる講習会を、内閣府の住家被害認定担当を講師に、9月15日（木）に開催【防災対策室】
- 紀宝町における自衛隊災害派遣の撤収を要請【防災対策室】（9月14日）

2. その他対応状況

- 防災ヘリによる被害状況調査、物資搬送【防災対策室】
- 関西電力は中部電力の協力を得て、停電地区解消に向けた取り組みを実施【防災対策室】
- 無線機材を配備することにより、被災地における通信手段を確保【防災対策室】

1. 重要又は緊急的な対応

○「みえ災害ボランティア支援センター」の活動【男女共同参画・NPO室】

- ・支援センターの設置（9月5日）
- ・ボランティアバス「東紀州行き！ボラパック」の実施（9月14日～）
[参加者数] 第1便 41名
- ・ボランティア活動支援金の募集（9月14日～12月31日）

○雇用促進住宅の提供【勤労・雇用支援室】

- ・同住宅を管理する（財）雇用振興協会が、地元市町及び県の担当者とともに現地（熊野市内）で住宅の現況を確認（9月8日）
- ・熊野市及び紀宝町が入居希望者を募集（9月13日～）
[東紀州地域の雇用促進住宅]
松ノ木住宅（熊野市井戸町字松ノ木1020-4） 募集戸数 40戸

○救援物資の調達【交通安全・消費生活室】

- ・紀宝町からの要請に対して、「生活必需物資等の調達に関する協定」に基づき、三重県生活協同組合連合会から救援物資（栄養調整食品3,600個）を紀宝町役場へ搬送（9月12日）

2. その他対応状況

<p>1. 重要又は緊急的な対応</p> <p>○熊野市、御浜町、紀宝町に災害救助法を適用（9月2日から適用） ○関係団体と協力して「台風12号三重県災害義援金募集推進委員会」を設置し、災害義援金を募集。（9月12日から10月31日まで）【社会福祉室】</p>
<p>2. その他対応状況</p> <p>○健康福祉総務室の職員2名を派遣し、熊野市、御浜町、紀宝町の被害状況や保健福祉にかかるニーズを調査（9月6日～7日）</p>

1. 重要又は緊急的な対応
<p>○上水道関係 【水質改善室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三重県水道災害広域応援協定に基づき県内水道事業体に給水応援を要請 熊野市への給水応援（松阪市、桑名市、名張市、亀山市、いなべ市、志摩市、伊賀市、木曾岬町、東員町、企業庁）は、最大9台活動し、現在4台活動中 紀宝町への給水応援（四日市市、伊勢市、鈴鹿市、尾鷲市、鳥羽市、東員町、菰野町、朝日町、多気町、明和町、紀北町、企業庁）は、最大12台活動し、現在8台活動中 ・県との「災害時等における相互協力に関する協定」に基づき、中日本高速道路株式会社が紀宝町内で給水車5台にて給水応援を開始（9月7日～）
2. その他対応状況
<p>○廃棄物処理関係 【ごみゼロ推進室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三重県災害等廃棄物処理応援協定に基づき、県内市町及び関係団体等へ支援を要請 <p>□収集運搬関係</p> <p>紀宝町への収集運搬車両応援（四日市市、伊勢市、松阪市、名張市、尾鷲市、鳥羽市、多気町、明和町、大台町、紀北町）は、最大14台活動し、現在も活動中。また、(社)三重県産業廃棄物協会も最大8台活動し、現在も活動中。</p> <p>□処分関係</p> <p>紀宝町の災害廃棄物の処理について、県から受入業者所在市（伊賀市）へ協力を要請（9月9日）、現在、同市内民間処理施設へ搬出中のほか、県内市町及び(社)三重県産業廃棄物協会と調整中。 熊野市、御浜町の災害廃棄物の処理についても要請(9月12日)があったため、県内市町及び(社)三重県産業廃棄物協会と調整中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家電4品目について、家電リサイクルルートでの処理が適切に進むよう、家電製品協会と調整（9月8日） <p>○森林・林業関係 【森林保全室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林・林業被害及び二次災害発生危険箇所の調査実施

1. 重要又は緊急的な対応

- 被害情報の把握【農畜産室、農業基盤室、水産資源室、水産基盤室、金融経営室】
 - ・農水産業及び商工業の被害状況調査の実施
- 農地・農業用施設の復旧支援にかかる国・県職員の派遣要請 【農業基盤室】
 - ・被災地の熊野市、御浜町からの要請に基づき、農地・農業用施設の復旧支援のため、熊野市に県職員3人、御浜町に国職員3人、県職員1人を9月20日から派遣する予定です。
 - なお、紀宝町には、現在県職員を1名派遣済みです。
 - また、大紀町からも職員派遣要請があり、現在、対応を検討中です。
- 救援物資関係 【農水商工総務室】
 - ・紀宝町からの要請に対し、「生活必需物資等の調達に関する協定」に基づき、協定企業(3社)から救援物資を紀宝町役場へ搬送(パン3万食、水(2L)15,560本、カップラーメン1万個)(9月5、6日)
 - ・紀宝町からの要請に対し、県備蓄のアルファ米(五目ごはん 1000食)を搬入(9月7日)
 - ・紀宝町より消毒作業のため、動力噴霧器の要請があり、県が伊勢志摩防災拠点に保管している動力噴霧器8台を紀南防災拠点に搬送(9月8日)
 - ・紀宝町から水の要請があり、協定企業(1社)から水(2L)1万本を紀宝町役場に搬送。(9月9日)
 - ・紀宝町及び熊野市から、衣類、日用品(歯ブラシ、マスク、電池など)、履物等の要請があり、協定企業(2社)に手配を依頼した。(9月9日～12日に全て搬送)
- 被災中小企業関係 【金融経営室】
 - ・金融経営室に相談窓口を設置(9月5日)
 - ・県単融資制度において、災害救助法の適用となった熊野市、御浜町、紀宝町に事業所を有する被災中小企業を対象に、既存融資の返済条件の緩和措置を9月9日から実施

2. その他対応状況

1. 重要又は緊急的な対応

○孤立地区の解消状況【施設災害プロジェクト】

- ・県内の孤立集落は、9月11日（日）13時に浅里地区が解消されたことで、すべて解消された。

○住宅被害に対する相談窓口の設置【住宅室】

- ・9月14日、15日に住宅相談窓口を開設予定

○被災者への住宅の提供【住宅室】

- ・県営住宅、県職員住宅等158戸について被災者へ提供する。

なお、この住宅提供情報は、『e-すまい三重』のホームページに掲載するとともに、被災市町に配布する。

○河川、道路等の二次災害防止に向けた対応を優先して実施している。【施設災害プロジェクト】

- ・洪水で崩れた護岸を、次の出水に備えて大型土のうにより仮復旧している。
- ・次の出水で氾濫しないよう、橋脚や河口の水門に堆積した流木を撤去するとともに、著しく堆積した土砂を緊急的に掘削して撤去している。
- ・路肩が崩れた箇所の拡大防止や、法面からのさらなる土砂崩落から通行する人や車を防護する施設（大型土のう）を設置する。

2. その他対応状況

○「熊野地域公共土木施設復旧プロジェクトチーム」発足【施設災害プロジェクト】

- ・9月8日（木）に、国土交通省中部地方整備局と協力し、熊野庁舎を拠点として活動するプロジェクトチームを立ち上げた。

市町の公共土木施設災害を中心に調査、復旧方法の検討などを行い、早期の復旧に寄与するもの。

<p>1. 重要又は緊急的な対応</p> <ul style="list-style-type: none">○ ボトルウォーター（水 500ml、企業庁製作）を熊野市と紀宝町へ、あわせて 1, 320本搬送（9月5日） 【水道事業室】 ○ 応急給水 【水道事業室】<ul style="list-style-type: none">《熊野市》<ul style="list-style-type: none">・ 1.5 t の応急給水タンクを載せた車両 3 台（3 班 6 名体制）により応急給水を実施（9月5日～9日）・ 応急給水体制を水道の復旧状況にあわせ、車両 2 台（2 班 4 名体制）に変更（9月10日～14日）・ 応急給水体制を水道の復旧状況にあわせ、車両 1 台（1 班 2 名体制）に変更（9月15日～）《紀宝町》<ul style="list-style-type: none">・ 1.5 t の応急給水タンクを載せた車両 1 台（1 班 2 名体制）により応急給水を実施（9月6日～13日） ○ 紀宝町の要請を受け、浄水の水処理に関する技術支援を行う職員 1 名の派遣を決定（9月13日～） 【水道事業室】 ○ 水質検査 【水道事業室】<ul style="list-style-type: none">《熊野市》<ul style="list-style-type: none">・ 熊野市の要請を受け、15日以降に浄水の水質試験を実施することを決定（9月13日）《紀宝町》<ul style="list-style-type: none">・ 紀宝町の要請を受け、浄水の水質試験（50項目）を実施（9月9日、11日）・ 紀宝町の要請を受けて行った浄水の水質試験の結果が判明（9月10日、13日） ○ 熊野市の要請を受け、市庁舎の受変電設備の復旧に関する技術支援を行う職員 1 名の派遣を決定（9月14日～） 【企業総務室】
<p>2. その他対応状況</p>

1. 重要又は緊急的な対応

- 台風12号により被災した児童の心のケアを行うため、スクールカウンセラー（3名）を派遣

成川小学校 平成23年9月14日（水）～9月21日（水）

相野谷小学校 平成23年9月15日（木）～9月22日（木）

【生徒指導・健康教育室】

2. その他対応状況

- 紀南高等学校 浸水した校舎の清掃実施 【教育総務室】

《県が実施する応急対策の状況》

警察本部

1. 重要又は緊急的な対応
○県警へりによる被災情報の収集（熊野市、紀宝町） ○被災地区のパトロール実施【昼・夜間】（紀宝町、熊野市）（9月5日から）
2. その他対応状況

平成23年台風第12号による被災市町への県職員等の派遣状況

【政策部地域づくり支援室】

平成23年9月14日 14時現在

1. 県職員の派遣状況

(単位:人)

職種名/市町名	熊野市	御浜町	紀宝町	大台町	総計
一般事務	3		13		16
土木技師	3		1		4
環境技師			2		2
林業技師	2		1	2	5
農業土木技師			1		1
保健師	2		2		4
電気技師	2				2
農業技師	1		1		2
化学技師			1		1
建築技師			2		2
スクールカウンセラー			1		1
技術員	1				1
合計	14	0	25	2	41
累計※	74	3	183	6	266

※累計は、9月5日から現在まで派遣した県職員の延べ人・日

2. その他の派遣状況

○保健師については、県と市町が協力して紀宝町への派遣を実施。

(尾鷲市1名、明和町1名、南伊勢町1名の計3名)

○国土交通省中部地方整備局は「TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)」47名の派遣を実施。対象は、熊野市、紀宝町、御浜町。期間は、9月8日から14日まで。

○9月14、15日紀宝町に設置される住宅相談窓口には、県から2名の建築職の他、住宅金融支援機構から1名派遣。